NPR Couplings

シュミットカップリング ㈱日本リングサービス

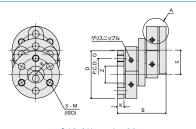
206052

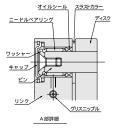


SCシリーズ

特長

- ●負荷運転中でも両軸の平行移動が自由にできます。
- ●原動機と負荷機器間のラジアル方向の揺動を吸収します。
- ●回転角のズレ、伝達トルクの変動がありません。
- ●製品の小型化、単純化が可能です。
- ●小さなスペースで大きな偏芯を許容します。
- ●装置のコンパクト化が容易になります。





● 形式表示

N S S 7. 3. 7 $\overline{1}$ $\overline{2}$ $\overline{3}$ $\overline{4}$ $\overline{5}$ $\overline{6}$

- ①ニードルベアリング
- ②スチールディスク
- ③スチールリンク
- ④幅寸法 ⑤変位置
- ⑥ディスク径

SCシリーズ仕様・価格

			I had A b	•														
形式	価格	リンク数	最大起ビータト 変位量動ビータトル で (mm) 時少大ク			常用最大	標型 転 製高	寸法 (mm)							軸負 基本荷	ピンのピッチ	重量	GD ²
		n	2S x 0.95	直線	N·m	N٠m	(rpm)	D	В	S	ZH7	G	М	K	C(kgf)	R(m)	(kgf)	(kgf⋅m³)
NSS7.3.7	88,200	3×2	68	65	137	49	3000	70	74	36	25	48	M10	10	395	0.024	1.3	3.61×10^{-3}
NSS7.7.9	97,400	3×2	133	128	196	68	2500	92	74	70	45	70	M10	10	395	0.035	1.9	1.074×10^{-2}
NSS10.9.12	129,900	3×2	171	165	600	196	2000	120	101	90	50	90	M12	15	910	0.045	4.9	4.589×10^{-2}
NSS13.9.14	158,200	3×2	171	165	1060	350	1800	140	134	90	55	100	M16	22	1440	0.050	10.4	1.118×10^{-1}
NSS16.10.16	215,600	3×2	190	183	1850	640	1500	160	155	100	60	115	M16	25	2200	0.057	15.7	2.319×10^{-1}
NSS20.9.20	281,900	3×2	171	165	3470	1180	1000	200	196	90	80	150	M20	30	3150	0.075	27.0	6.458×10^{-1}

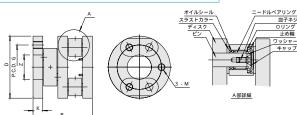


特長

●復元力の発生がなく、回転中の軸の平行移動が可能です。

DLシリーズ

- バックラッシュが極小です。
- ◆入出力の回転角のズレがありません。
- ●高剛性・高効率。
- ●メンテナンスフリー
- ●リンク式でも、両軸芯のゼロセットが可能です。



● 形式表示

<u>DL</u> <u>7.</u> <u>7</u> - <u>02</u> <u>4</u>

- ①ダブルリンク
- ②幅寸法
- ③ディスク径
- 4偏芯量

DLシリーズ仕様・価格

形式	価格	リンク数	ン 芯 許容伝達 準転 寸法 ク 量 トルク 最転 (mm)							重量	GD ² × 10 ⁻¹		
		n	(mm)	Ν·m	(rpm)	D	В	Z^{H7}	G	М	K	(kgf)	(kgf⋅m³)
DL7.7-02	58,900	2×2	2	93	2000	70	74	25	48	M10	10	1.1	0.031
DL7.9-03	64,600	2×2	3	135	1800	92	74	45	70	M10	10	1.7	0.092
DL10.12-04	85,300	2×2	4	402	1600	120	101	50	90	M12	15	4.4	0.399
DL13.14-04	106,400	2×2	4	706	1400	140	134	55	100	M16	22	9.1	1.04
DL16.16-04	157,000	2×2	4	1230	1200	160	155	60	115	M16	25	13.9	2.04
DL20.20-04	202,900	2×2	4	2310	1000	200	196	80	150	M20	30	24.1	5.75



